

神志那宗作



こうじな そうさく

教育条件の整備を

～耐震調査は4校2園を実施～



▲入園おめでとう（通山幼稚園 犬飼町）

※豊後大野市の地域医療を守るための公立病院のあり方検討委員会

点では困難です。奨学金制度は、現時

病的に取り組んでいきます。

「あり方検討委員会」を県と共同で設置しました。

企画部長

提案をそのまま受け入れることはできない。

医師確保対策チーム、医学生奨学金制度をつくって医師確保に全力を尽くせ。

質

三重病院・おがた病院の存続を医師確保に

答 教育長

30人以下学級は、小学校1、2年生と、20年度から中学校1年生が対象。

2複式学級の学校には、臨時講師1名を配置。

特別支援は、臨時講師9名、支援員10名を予定しています。

耐震調査は、19校20棟を調査済み。

20年度4校2園8棟を調査し、早期に改修計画を立てます。

新型インフルエンザ

緊急時に備え体制を強化

橋本祐輔



はしもと ゆうすけ

質

新興感染症による感染爆発（パンデミック）が危惧される。全国同時多発的に起こり、外部からの救援も見込めない状況下で市民の生命をどう守る。

答 病院事業管理者

本病院が第2種感染症指定医療機関に指定されており、公立医療機関として患者の診療・治療にあたり

ます。

答 保健福祉部長

健康危機管理強化会議の中で市内医療機関と連携して対策に早急に取り組ま

質

薬害被害および不安に対処せよ

公立おがた総合病院でのフィブリノゲン投与について、患者・家族への情報公開と説明をすべきと考えるが可能か。

答 病院事業管理者

昨年12月から問い合わせが16件あり、内5件はカルテの保存年限を超えていたため、確認できない旨を伝え、11件はフィブリノゲン製剤使用の有無を伝えました。

今後とも問い合わせがあれば調査した上で早期に回答します。

カルテは、訴訟目的と言わなければ原則として開示します。

